



元気くん通信



令和6年
12月19日
桑野小学校
第8号

【創立150周年記念式】

11月30日は、創立150周年記念式が行われました。多くのご来賓の方々、地域の皆様、児童及び保護者の皆様にご参加いただき、盛大に行うことができました。はじめに、各学年の発表がありました。6年生は「元気君からのおくりもの」の発表、1年生は音読劇「くじらぐも」、2年生は音読劇「スイミー」、3年生は「アラムサムサム」「せいじゃの行進」「小さな世界」「音楽のおくりもの」の合唱と合奏、4年生は音読劇「一つの花」、5年生は「桑野小学校の歴史～元気君とタイムスリップ～」の劇をそれぞれ発表してくれました。どの学年も学校で勉強できる喜びが感じられ、桑野小学校のシンボル元気君に対する深い愛情にあふれたすばらしい発表でした。その後、桑野町出身の武知実波さんによるご講演「夢に向かって～私が海から学んだこと～」がありました。武知さんご自身がプロサーファーになるまでに歩いてこられてきた道のりや海の環境を守ることの大切さを教えてくださいました。ほんとうにすばらしい創立150周年記念式になりました。6年生のみなさんは、この日のために元気君からのおくりものとして、袋詰めのごんなんをたくさん用意して配ってくれました。ほんとうにありがとうございました。



【わくわく秋まつり】

12月4日は、1・2年生が合同で「わくわく秋祭り」を行いました。毎年恒例の行事ですが、今年も落ち葉やどんぐり等の木の実をたくさん使った秋らしいお祭りでした。色々工夫を凝らしたお店や出し物を準備して、来年度入学する園児を招待してくれました。どの場所でも1・2年生は、とても丁寧に説明や案内をして、参加した人を楽しませようとする気持ちが表れていました。景品もたくさん用意していて、全てが心のこもった手作りの温かいお祭りでした。秋まつりまでの準備は大変だったと思いますが、参加者全員が笑顔になりました。みんなで力を合わせて秋祭りを成功させようという気持ちがしっかり伝わってくるととてもすばらしいお祭りでした。



【チャレンジ長なわとび】

12月に入り、つぼみっ子班活動による長なわとびの時期がやってきました。本校では、1年生から6年生までの児童がつぼみっ子班に分かれて仲よく体力づくりをする活動として、長なわとびを行っています。長なわとびが得意な児童が、苦手な児童にやさしくとび方を教えてあげている場面がたくさんみられます。どの班も一日一日どんどん上達しています。

